

2017年に米国から発せられた#MeToo運動は
全世界的な広がりを見せ、大きな反響を呼びました。
しかし、日本では散発的な運動にとどまり、
社会現象にはならなかったと言われています。
ところで注目されるのは、
日本で韓国のフェミニズム文学
『82年生まれ、キム・ジョン』がベストセラーになったことです。
なぜ、『82年生まれ、キム・ジョン』は
ベストセラーになっているのに対し、
#MeToo運動は盛り上がりがないのでしょうか。
このワークショップではこの現象を、「女性のいない民主主義」論と
「翻訳文学の越境」という観点から考えてみたいと思います。
ご関心のあるみなさま、奮ってご参加ください。

EAA ONLINE WORKSHOP

女性のいない民主主義と「K-フェミニズム」文学の越境 —日本における『82年生まれ、キム・ジョン』の翻訳受容 現象を中心に

報告者 金志映 ソウル大学 アジア言語文明学部講師

討論者 金美恵 東京大学IHS特任研究員

モデレーター 具裕珍 東京大学EAA特任助教

使用言語 日本語

2022年2月17日(木) 16:00-17:30

参加を希望される方は事前登録をお願いいたします
<https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/meeting/register/tZEtcOiuIrGNfGpdQV0uSUUD7IkrsUTFgF>



EAA